

ネットに「悪口」投稿27%

携帯端末のスマートフォン、タブレットを使い、インターネットを通じてブログやツイッターなどへ投稿した人の4人に1人が、他人や企業の悪口などの「悪意のある投稿」をした経験のあることが17日、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）のネット利用者の意識調査で分かった。

携帯端末利用者調査

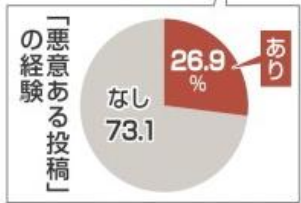
調査は昨年10月にネット上で匿名で実施。では「反論しなかった」投稿理由(複数回答)

携帯端末の利用者3500人のうち投稿経験が「不快になった」「非難・批評するため」が50人。「他人や企業」30%台と多かつたの悪口。「下品な言葉」。「仕返しするため」を含む。「さげすんだ」は前年より5.4%増り、けなしたり「人」えて13.2%、「炎上格を否定」など、IPさせたては4%増Aが例示した14種類のえて6.8%。

悪意のある投稿をしたことがあった人「気が済んだ、すつとは、そのうちの26.9%が31.9%で最もに上り、前年から3.4%増えた。多。ほかは「何も感じない」(27.6%)、

携帯端末利用者のネット投稿

ブログ、ツイッターなどへの投稿経験 (3500人調査)



※独立行政法人情報処理推進機構の調査

「仕返し」「炎上」目的増える

「後悔した」(13.6%)など。年代別では、20代の36.8%が最も多く、次は10代の30%。30代以降は年齢が上がるにつれて減少した。一方、パソコンでネット投稿した約1900人のうち悪意のある投稿をしたのは22.2%で、前年より4.2%減った。IPAの花村憲一主任は「若年層に倫理意識の低下傾向が見られ、教育の必要性が高まっている。悪意のある投稿をした割合が携帯端末利用者で増え、パソコン利用者で減った理由は今後詳しく調べると話している。

- 「悪意のある投稿」をした主な理由
- 意見に反論しなかった
 - コメントを見て不快になった
 - いらいらしたから
 - 仕返しするため
 - 好奇心や面白さ
 - みんながよくやっているから
 - 炎上させたくて

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前

① 調査では、携帯端末を使ってブログやツイッターなどに投稿した人のうち、悪口など悪意のある投稿をした人はどれくらいいましたか？

② 悪意のある投稿をした理由で多いものを3つ書きなさい。

③ この記事を読んで思ったことを書き、友達や家族と話し合ってみましょう。

NIEワークシート
小学校～高校